国際ロータリー第 2･･･ 地区
2020-21 〇〇ガバナー年度
ロータリー･リーダーシップ研究会
（Rotary Leadership Institute ： RLI）

パート1ガイダンス サンプル

オンライン RLI セミナー

2020. 7 . 1

RLI 日本支部
ファシリテーター委員会

ロータリー･リーダーシップ研究会
（Rotary Leadership Institute：RLI）

- 米国で始まった草の根的な指導力養成プログラム（1992年～）
- 現在ではRIの多地区合同奉仕プログラムとして、現在世界の 410地区で採用（77 %）
  日本では34地区中27地区（79 %）
- 目的は、質の高いリーダーシップ研修を通じてロータリークラブを活性化すること
- 参加型･双方向型の討議により、参加者のロータリー理解を深め、モチベーションを高める

RLIの理念

ロータリー・リーダーシップ
研究会（RLI）は、質の高い
リーダーシップの研修を通じて、
クラブの活性化を願う、
草の根の多地区合同
プログラムである。

RLIセミナーの特長

RLIの研修は、従来の講義を
聞くスタイルではなく、
決められたテーマについて、
みんなで意見を自由に出し
合って討議する形式です。
（1セッション50分×6時限×3回）

RLIセミナーの進め方

- 各セッションは50分、
  1日６セッション。
- 各セッションは、ディスカッション
  リーダー（DL）が進行役を
  務める。
- １セッションの参加者は８～１５人
  ぐらいが望ましい。

なぜ
RLIセミナーか？

RLI：Rotary
Leadership
Institute

ロータリーでは“Leadership”という言葉をよく使います

◎地区リーダーシップ・プラン　District Leadership Plan：DLP
◎クラブ・リーダーシップ・プラン　Club Leadership Plan：CLP
◎地区指導者育成セミナー　District Leadership Seminar
◎クラブ指導力育成セミナー
Club Leadership Development Training
◎ローターアクト指導者育成研修　Rotaract Leadership Training
◎ロータリー青少年指導者養成プログラム
Rotary Youth Leadership Awards：RYLA
◎ロータリー・リーダーシップ研究会
Rotary Leadership Institute：RLI

ロータリーはリーダーの集まりだから、今さらリーダーシップを学ぶ必要はない！

ロータリーはリーダーシップを鍛錬する道場

ロータリーにおける リーダーシップ

- ロータリークラブは、権限を持った固定したトップが指示・命令する組織ではない。
- 会員の平等・対等な関係が前提。
- クラブの組織力を高めるためには、会員全員の合意形成・対話・協力が重要。
- 会員それぞれが個性と能力を存分に発揮できるよう、場面によってリーダーは変わる。

中核的価値観
Core Values

1. 奉仕　*Service*
2. 親睦　*Fellowship*
3. 多様性　*Diversity*
4. 高潔性　*Integrity*
5. リーダーシップ　*Leadership*

（RI 戦略計画）

標準ロータリークラブ定款
第8条 会員身分
第1節ー 全般的資格条件

本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、事業、専門職務、職業および／または地域社会でよい評判を受けており、地域社会および／または世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

ロータリーのエッセンス

JOIN LEADERS
リーダーのネットワークへ

EXCHANGE IDEAS
アイデアを広げる

TAKE ACTION
行動する

入りて学び、出でて奉仕せよ
Enter to learn, Go forth to Serve.

ロータリーでは、
会員全員が
必要に応じて
リーダーシップを
発揮するよう
期待されています！

なぜ「ロータリー研修」か？

「ロータリー研修」によって、
ロータリーを理解し活動意欲の
高い会員が増えれば、
クラブが元気になり、
「会員増強」（会員維持、新会員
勧誘）も可能になる。

ディスカッションリーダーの役割

ディスカッションリーダー（DL）は、
一方的にレクチャーする講師では
ありません。
参加者が質の高い意見やアイデア
の交換をするための進行役です。
＝ ファシリテーター（Facilitator）

ディスカッションリーダーは、ファシリテーター（Facilitator）

＊「（討論などの）進行役、まとめ役」

＜リーダーズ英和辞典（研究社）＞

〔語源〕ラテン語 facilis（たやすい）

＊ **facilitation** ＝ 容易にすること、促進

ファシリテーターの役割

1. 討論の流れをスムーズにする。
2. 参加者の活発な発言を促す。
3. 議論の交通整理をする。

ディスカッションリーダーの役割

ディスカッションリーダーの問いには「正解」がないことも多い。
多様な答えが考えられる。

DLの役割は、参加者全員に発言を求め、多様な意見を引き出し、参加者の気づきを促し、ロータリーに対する意欲・関心を高めること。

➡ RLIセミナーは、ロータリアン個人がロータリーを学ぶきっかけづくり

討議（ディスカッション）のルール
≪参加者の心構え≫

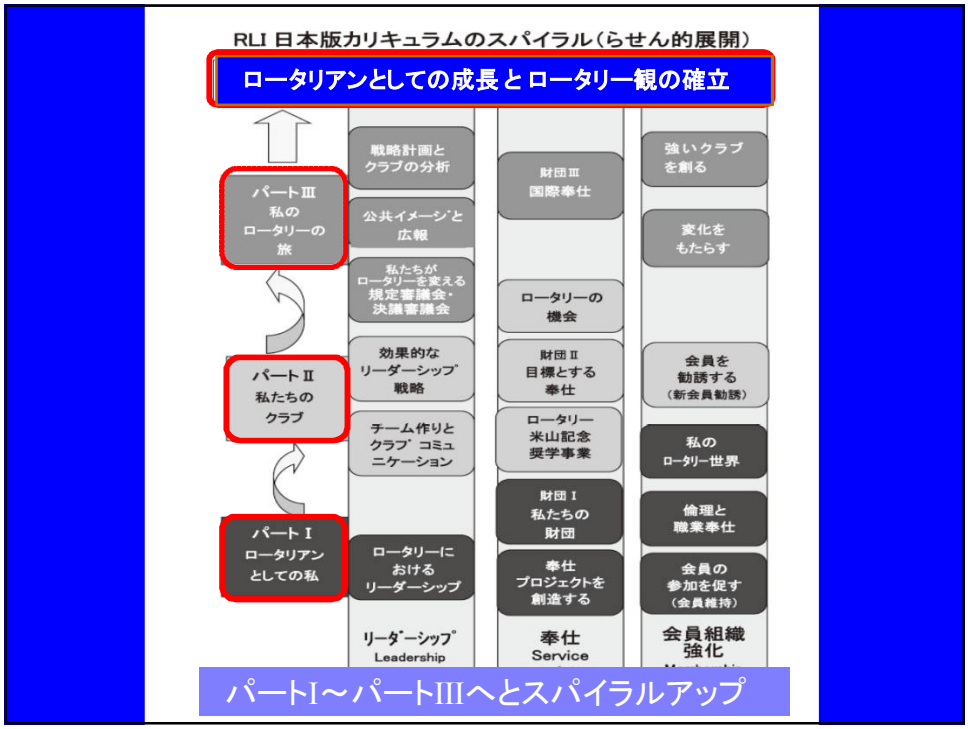
① 自由に討議に参加してください。
② 注意深く聞きましょう。
③ 経験を自由に語りあいましょう。
④ 本題から離れないように注意しましょう。
⑤ 他人の発言に対して寛容に。
⑥ 自分と違った視点に感謝しましょう。
⑦ 発言は短く、的確に行ないましょう。
⑧ 楽しく議論しましょう。

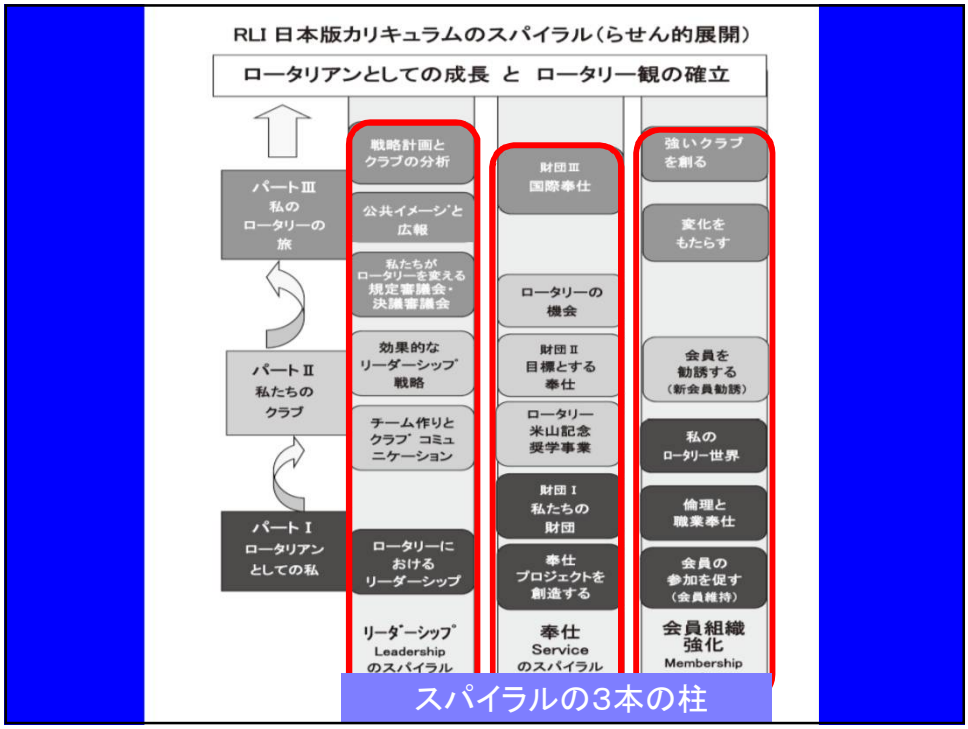
積極的に参加し、
活発な討議に協力しましょう！

『オンラインRLI 参加者テキスト』

テキストは、米国RLI本部の2018~2022年版テキストに基づく日本版テキストを日本支部カリキュラム委員会がオンライン用に編集しました。1 参加者テキストと２ 資料集 に分けて編集しています。

2018-2021年度
カリキュラム委員会 委員長　刀根荘兵衛PG（D2650）
副委員長　本田 博己PG（D2840）
委　員　渡邊 和良PG（D2770）
委　員　井原　實PG（D2770）


RLI 日本版カリキュラムのスパイラル（らせん的展開）
ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立
パートIII 私のロータリーの旅
パートII 私たちのクラブ
パートI ロータリアンとしての私
戦略計画とクラブの分析
公共イメージと広報
私たちがロータリーを変える規定審議会・決議審議会
効果的なリーダーシップ戦略
チーム作りとクラブコミュニケーション
ロータリーにおけるリーダーシップ
リーダーシップ Leadership
財団III 国際奉仕
ロータリーの機会
財団II 目標とする奉仕
ロータリー米山記念奨学事業
財団I 私たちの財団
奉仕プロジェクトを創造する
奉仕 Service
強いクラブを創る
変化をもたらす
会員を勧誘する（新会員勧誘）
私のロータリー世界
倫理と職業奉仕
会員の参加を促す（会員維持）
会員組織強化
パートI～パートIIIへとスパイラルアップ


RLI 日本版カリキュラムのスパイラル（らせん的展開）
ロータリアンとしての成長 と ロータリー観の確立
パートIII 私のロータリーの旅
パートII 私たちのクラブ
パートI ロータリアンとしての私
戦略計画とクラブの分析
公共イメージと広報
私たちがロータリーを変える規定審議会・決議審議会
効果的なリーダーシップ戦略
チーム作りとクラブコミュニケーション
ロータリーにおけるリーダーシップ
リーダーシップ Leadership のスパイラル
財団III 国際奉仕
ロータリーの機会
財団II 目標とする奉仕
ロータリー米山記念奨学事業
財団I 私たちの財団
奉仕プロジェクトを創造する
奉仕 Service のスパイラル
強いクラブを創る
変化をもたらす
会員を勧誘する（新会員勧誘）
私のロータリー世界
倫理と職業奉仕
会員の参加を促す（会員維持）
会員組織強化 Membership
スパイラルの3本の柱

パートⅠのコース内容

一日目

セッション１　ロータリーにおけるリーダーシップ（My Leadership In Rotary）
ロータリアンである私はリーダーです。さあご一緒に、リーダーシップの特徴や組織を動機づける手法やリーダーシップのスタイルを探求しましょう。どうしたら一番うまくリーダーシップを発揮することができるでしょうか？

セッション２　私のロータリー世界（My Rotary World）
ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。ロータリーの目的や構成を正しく理解しましょう。これらのリソースは私を支援してくれるでしょうか？

セッション３　会員の参加を促す（Engaging Members）
私が積極的に参加することでクラブをより強くします。クラブに引き込まれている会員は楽しく過ごし、友人を作り、効果的な奉仕活動を行います。これが私がロータリーに入会した理由です。

二日目

セッション４　ロータリー財団Ⅰ　私たちの財団（Our Foundation）
私は私の住んでいる地域社会や世界で“良い事をしています”。財団に関する基本的な目標やプログラムを学びましょう。そして、私は世界で良い事をする力となるでしょう。

セッション５　奉仕プロジェクトを創造する（Creating Service Projects）
私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たすボランティア活動をしている地域のリーダーで構成される世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。私は奉仕事業を企画運営し、そして奉仕を促進します。

セッション６　倫理と職業奉仕（Ethics ＆ Vocational Service）
私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。私がロータリアンであることをあなたは理解できるでしょう。

セッションを始める前に、･･･

- 事前に配布した**「参加評価書式」**と**「参加者アンケート」**を手元にご準備ください。

→今後の本セミナーの改善に欠かせない資料となります。セミナー終了後1週間以内にガバナー事務所までデータで提出していただくようお願いいたします。